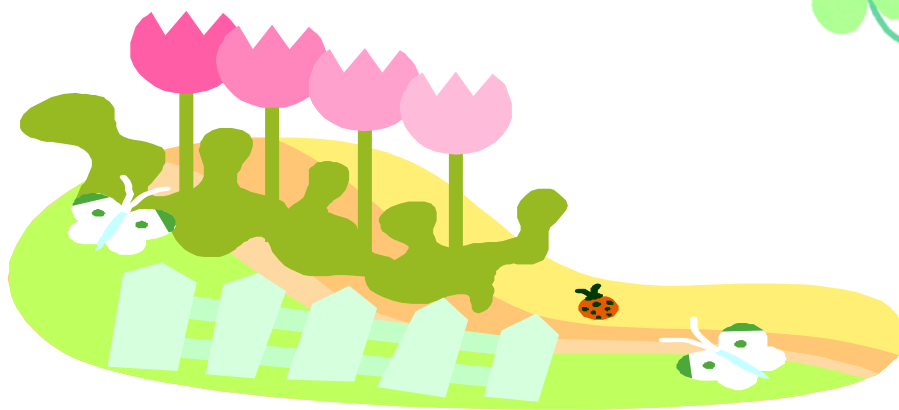




かんわケア病棟のご案内



かんわケア病棟とは、がんの治療の継続が困難になった患者様ががんによって引き起こされる様々な辛い症状を和らげるために用意された病棟です



さんむ医療センターかんわケア病棟理念

患者様とご家族が住みなれた地域のなかで身体と心の痛みを和らげ
その人らしく生きていくことをお手伝いします。

当院のかんわケア病棟では

1. 抗がん治療はしませんが患者様とご家族の苦痛を取り除き可能な限り
その人らしく快適に生活を送れるように致します。
2. 病棟看護スタッフだけでなく様々な専門職がチームとしてケアを提供します。
3. がん専門施設からの患者様を速やかに受け入れ、継続した療養が可能です。
4. 在宅療養の継続が困難になった患者様を速やかに受け入れます。
5. 症状が緩和され在宅療養を希望する患者様の支援を積極的に行います。

一般病棟との違い

1. がんに伴う苦痛緩和に力を注ぎます。
痛みや呼吸困難など、がんに伴う辛い症状に対して苦痛を和らげる専門病棟です。
専門的な知識をもった医師や看護師がいます。
2. 検査や処置は、患者様やご家族と相談しながら行います。
3. 患者様とご家族がくつろげる環境を提供します。
かんわケア病棟には、面会の方とくつろげる談話室やご家族が休息するための
家族控室やご家族が入浴できるお風呂もあります。また、患者様の好みに合わせて
おやつなどを作ることができるキッチンがあります。個室ではご家族が宿泊できる
ソファベッドを備えています。
4. ペットとの面会やアルコール飲料も条件に応じて可能です。
*アルコール飲料の摂取は患者様のみになります。
*ペットに関しては、ゲージに入れ目立たないようにしてください。
鳴くことが予測されるペットはセーフティーマスクの装着をお願いします。
また、予防接種を受けていることが条件です。
なお、ペットに関しては事前に相談をしてください。
5. ご家族が休息される場合の短期入院も受け入れています。

入棟基準について

1. 医師が治癒を望めないと判断した悪性腫瘍の患者様で、身体的・精神的な苦痛があり緩和ケアが適応と判断されること。
2. 患者様および家族が緩和ケアに同意し入棟を希望していること。
3. 入棟時に病名、症状について理解されていることが望ましいが、理解されていない場合には、患者様の求めに応じて、適切な病名や症状の説明をすることを承諾された方。
4. かんわケア病棟の理念とサービス内容を理解していること。

* 苦痛症状が特になく緩和医療を必要としない患者様で、主に療養を目的とした入院はお受けできないことがあります。

* 認知症で意思疎通が困難な場合、精神科などの専門的管理を必要とする患者様の入棟は、お受けできないことがあります。

* 認知症やせん妄などで徘徊がある場合には、ご家族の付添をお願いする場合があります。

* 入院後、3か月ごとに「入棟判定会議」を開催します。

苦痛症状が緩和され全身状態が安定している場合には、患者様および

ご家族とご相談のうえ、かんわケア病棟を退棟していただくことがあります。

* 設備の関係上、人工呼吸器の使用、透析装置を使用する患者様は入棟ができません。

退棟基準

1. 本人や家族が退院を希望した場合。
2. 症状が安定し、通院治療や在宅緩和ケアが可能と判断された場合。
3. 悪性腫瘍の症状緩和以外の治療を優先する必要性が生じた場合。
4. 悪性腫瘍の縮小あるいは治癒を目標とした治療を希望される場合。
5. 公序良俗に反する行いや、病院や病棟の入院規則に反する行いをされた場合。

かんわケア病棟でできない治療について

*抗がん剤治療は行えません。

*蘇生術（心臓マッサージや気管内挿管、気管切開など）は、急変時であっても行えません。

*代替療法のなかで、健康食品など自己責任、自己管理の下で継続することはできますが、他の患者様に迷惑となること、火を使うものは、病棟内で行わないでください。

施設内容について

承認病床数 20 床（個室 6 床・二人部屋 2 床・多床部屋 12 床）

施設設備：スタッフルーム、談話室、面談室、ファミリーキッチン、家族控室
一般浴室、介助浴室

談話室



ファミリーキッチン



個室



多床部屋



家族控室



介助浴室



医療スタッフについて

医師：2名

看護師：15名（緩和ケア認定看護師1名）、看護補助3名、病棟事務1名

薬剤師：1名

社会福祉士：1名（社会的、経済的な問題に対する相談に応じています）

理学療法士：1名 作業療法士：1名 言語療法士：1名

栄養士：1名 歯科衛生士：1名

かんわケア病棟の入院費について

緩和ケア病棟の医療費は定額制で健康保険が適用されます。

《緩和ケア病棟入院料の自己負担額》

2014年4月現在

入院期間	70歳未満		70歳以上	
	3割負担	3割負担 （限度額認定証 【一般】ありの場合） （※2）	1割負担	3割負担
1日（※1）	14,780円	14,780円	4,930円	14,780円
1か月	約44万円	約10万円	44,400円	約10万円

※1 上記金額は基本料金となります。病院の体制等により別途加算がつく場合もあります。

※2 所得によって1か月の自己負担額が異なります。

○上記以外に、食事代（患者負担1食260円）、病衣代（1日60円【税別】）、オムツ代、個室代、付添寝具・ベッド代等の料金が別途かかります。

○70歳未満の方は医療費が高額となりますので、事前に『限度額適用認定証』の申請手続きをしていただくことをおすすめしています。

詳しくは医事課までご相談ください。



Q&A

*かんわケア病棟に入棟するためにはどうしたらいいですか？

当院に入院または通院中の方は、担当医師・看護師におたずねください。当院以外の医療機関を受診されている方は、地域医療連携室までご相談ください。

初回の受診は完全予約制となっています。

*病名を知らない方は入院できますか？

自分の意思を伝え、患者様の思いを尊重していくために病状を知っていただくことが大切であると考えています。

*リハビリは受けられますか？

患者さんのQOLを高めるためのリハビリを適宜実施しています。

*かんわケア病棟の見学をしたいのですが？

患者さんご家族の方の病棟見学は予約制となっております。

予約は地域医療連携室までお問い合わせください。

*アルコール飲料は飲めますか？

はい。ただし患者様のみに限らせていただきます。

*ペットとの面会はできますか？

鳴き声や臭い、病気などが問題なければ面会することができますのでご相談ください。

*たばこは吸えますか？

安全上、病室での喫煙はできません。

*緊急入院はできますか？

外来通院をしていた方でかんわケア病棟に入院の登録をしていた方は、緊急入院ができます。ただし、当病棟が満床の場合や状況により、一般病棟への入院になる場合もあります。その場合、早期に転棟できるよう配慮致します。

*付添はできますか？

患者様ご家族の希望でいつでもご家族と一緒に過ごすことができます。また、家族の付添は強制ではありませんが、ご家族と過ごす時間が患者様にとって大きな心の支えになることも考えられます。詳しくは、スタッフにご相談ください。

*面会時間はいつですか？

緩和ケア病棟では、ご家族の方は24時間面会が可能です。

安全のため、夜9時に玄関が施錠されますので、夜間の面会をご希望される方は病棟看護師にお知らせください。